

はがきデザインキットで年賀状

例年、ワード学習の一環として年賀状作成を行っていますが、今回は郵便局提供の無料ソフト「はがきデザインキット」を用いて賀状を作ってみましょう。（一般のはがきにも使用できます）

1. 「はがきデザインキット」のダウンロードとインストール

- (1) インターネットエクスプローラを起動してインターネットに接続。
- (2) 「はがきデザインキット」をキーに検索を行い「ハガキデザインキット2016 | 郵便年賀.JP」の項の「インストール版」をクリック。（ http://yubin-nenga.jp/design_kit/ に接続）

- (3) 「今すぐダウンロード」をクリックしてダウンロードする。

①「このファイルを開く、または保存しますか？」とのダイアログには、「開く」をクリック。

②「Adobe Airのインストーラー」のダイアログが開き、「Adobe Air」のインストールに対しては「はい」とする。

（既に「Adobe Air」がPCに入っている場合、Adobe Air のダイアログは表示されない）

- ③「アプリケーションのインストール」のダイアログに従って、インストールを継続し終了する。インストールが完了すると、{スタートボタン→すべてのプログラム→はがきデザインキット}で起動できるようになり、デスクトップにも「はがきデザインキット」のアイコンが現れます。

（注1）インストール：上記(2)のページ下の「はがきデザインキットの使い方」を参照ください。

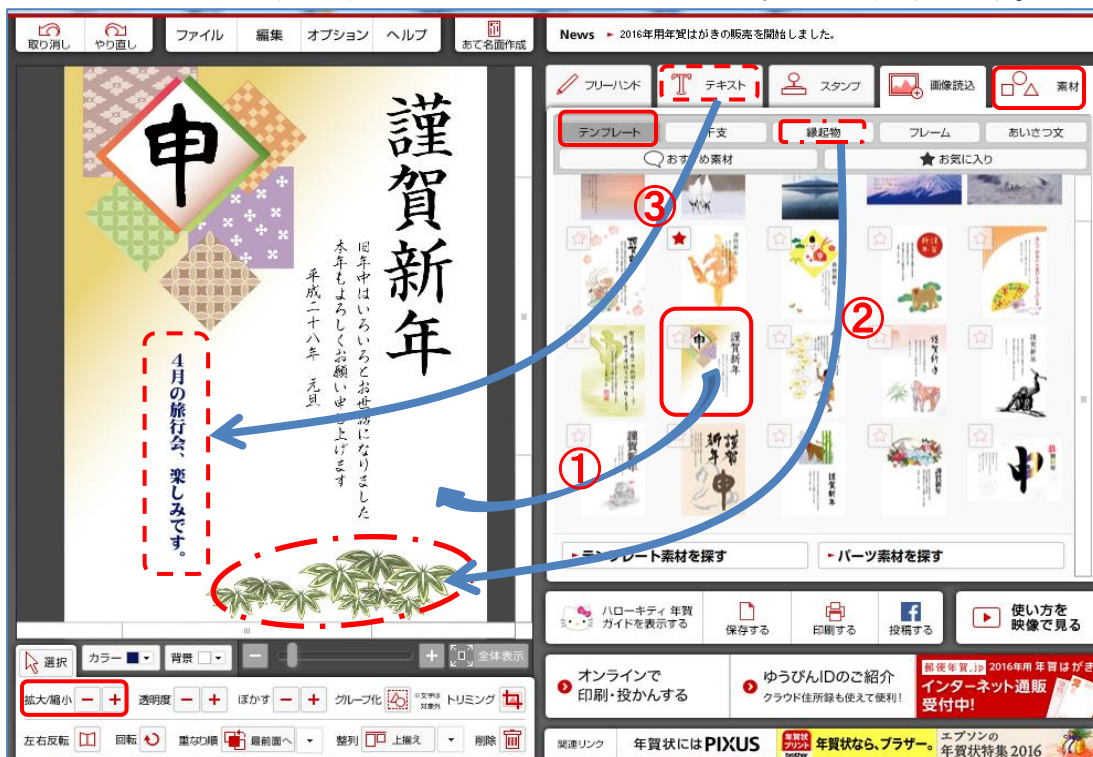
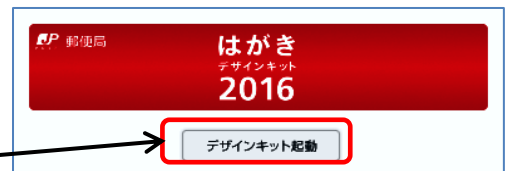


2. 年賀はがきの裏面をデザインする

【例1】「はがきデザインキット」アイコンをダブルクリックして

起動した画面(右図)で「デザインキット起動」をクリック。

はがきの向きを指定するとデザインキット画面が現れます(下図)。



①テンプレートやフレームの画像から適当なものを選び、はがき面にドラッグする。左図ではテンプレートの画像をドラッグ。

②「縁起物」タブをクリックし、絵柄を選んで左のはがき面にドラッグする。左図の例は「笹の葉」。

③はがき面にメッセージを追加するには、「テキスト」タブをクリック。

②③のサイズ調整:左下の「拡大縮小」の＋－をクリック。

【例2】テンプレートを使用せず、「縁起物」や写真(画像取込)を使用したデザイン例:



写真の縁をぼかすには「ぼかす」の＋をクリック

写真のトリミングに使用

ハローキティ年賀に使用

作成したデザインを保存

はがきに印刷

(注2)「ハローキティ年賀はがき」を使う場合は「ハローキティ年賀ガイドを表示する」をクリックして、その空白領域を確認しながらデザイン作業を行います。

(注3)「テンプレート」や「干支」「縁起物」などの「素材」表示数を増やすには「テンプレート素材を探す」あるいは「パーツ素材を探す」をクリックします。検索結果の画像を選択し、星印部をクリックして検索結果を閉じると元の「素材」の表示画面に取り込まれます。(素材画面で星印部が赤色になっている)



3. 年賀はがきのデザインを保存する

画面右下の「保存」をクリックすると、デザインの保存画面が表示されるので、名前を付けて保存します。左側の画面上部「ファイル」→「保存」として保存してもOKです。

4. 保存したデザインを開く

「はがきデザインキット」起動画面の左側上部の「ファイル」→「開く」とし、保存したフォルダの中に入っているファイルを開きます。

5. はがきのあて名面の作成

はがきデザインキット画面上部の「あて名面作成」をクリックすると、「あて名面作成／住所録」の画面が現れるので、差出人・宛先の住所入力や住所確認、宛名面の印刷などができます。

(1) 差出人登録

①「差出人登録あて名設定」をクリック

↓
②「新規登録」をクリック

↓
差出人の名前と住所の入力

↓
③「住所録に戻る」をクリック

(2) あて名の設定

④「あて名新規追加」をクリック

↓
あて名氏名と住所を入力

↓
カテゴリの入力(省略可)

↓
履歴欄への入力(省略可)

↓
「保存」をクリック

差出人登録をすると表示されます

(注4)「カテゴリ」は宛先の区分を示すもので、自分の必要に応じて設定します。また、クリックして、その空白領域を確認しながらデザイン作業を行います。

6. あて名面の印刷:宛先をチェックし(⑤)、「あて名面の印刷」をクリック(⑥)。